

施策調査専門委員会の検討状況について

【 第65回施策調査専門委員会（R6.1.15）】

- <議題>
- 1 最終評価報告書暫定版修正案について
作業チームからの報告
 - 2 意見書について
 - 3 令和4年度点検結果報告書について

<主な意見等（要旨）>

【 議題 1 】 最終評価報告書暫定版修正案について

- 中間評価報告書で使用した指標が最終評価報告書暫定版でも見比べることができるように資料編に記載を追加することとした。
- 事業モニターにおいて市町村事業に対する意見等があった。市町村事業への反映については、大綱終了後の改善点として記載することとした。
- 経済評価について、評価の基となるデータをホームページで公表することを検討することとした。
- 資料編にこれまでのモニタリング結果等を参照できるように文献一覧を追加することとした。
- 各作業チームから本年度の事業モニター結果、県民フォーラムの結果について報告を受けた。

【 議題 2 】 意見書について

- 課題認識と各論で重複があるため、修正することとした。
- 施策大綱終了後については、人工林を維持し、活用しながらも生態系サービスを発揮していくようないろいろな仕組みが必要である旨を記載することとした。

【 議題 3 】 令和4年度点検結果報告書について

- 県民会議員に意見照会をし、取りまとめていくこととした。

【 第66回施策調査専門委員会（R6.2.16）】

- ＜報告＞ 1 森林環境譲与税の用途の公表について
＜議題＞ 1 令和4年度点検結果報告書について
2 最終評価報告書暫定版修正案について
3 意見書修正案について

＜主な意見等（要旨）＞

【 報告1 】 森林環境譲与税の用途の公表について

- 市町村における基金積立状況について報告した。本県においては、適切な用途が見いだせない等の理由により基金に積み立てるという状況は生じていないことを報告した。
- 国の配分見直しによる影響について、市町村においては従前の額を確保できる見通しであるが、県については額が減る見通しであることを報告した。

【 議題1 】 令和4年度点検結果報告書について

- 資料編に目次がこれまでついていなかったが、新たに付けることとした。
- 地下水保全事業について、調査結果を本編で具体的に記載することとした。
- 単年度執行率が悪い事業について、その説明を記載することとした。

【 議題2 】 最終評価報告書暫定版修正案について

- 15年間の水源環境保全税の歳入・歳出について説明を記載することを検討することとした。
- 今後の水源施策の長期展望について、イメージ図は環境分野だけになっており、流域治水などが書かれていないため修正することとした。
- 大綱期間終了後の県の取組に係る基本的考え方の中で、意見書では、県がリーダーシップを持って行うように記載しているので、記述を合わせることとした。
- 本編の第3部で、森林が良くなっているビジュアル要素が無いため、写真をつけくわえることとした。
- 資料編の参考文献について、「県民参加」についての文献を追加することとした。

【 議題3 】 意見書修正案について

- 総合的な取組については、県・市町村といった組織だけでなく、縦割りの事業を総合化したことも追記することとした。
- 「森林や河川を社会資本と」と表現したが、「県民に開かれた社会的資本」に修正することとした。
- 水関係事業では、「これまでのモニタリングで得られた科学的知見・データも踏まえ」という表現があるが、森林関係では記載がないため、記載を検討することとした。
- 水源環境税の導入による施策を、「世界的に拡大しつつある生態系サービスへの支払（PES：Payment for Ecosystem Services）を、神奈川県独自の形で実装化したもの」という評価を加えることとした。